

実施報告書

1. 確認事項等

施設番号											
施設名											
施設所在地											
法人名											
活動期間	令和	7	年	7	月	から	令和	8	年	3	月
活動内容の公表	<input checked="" type="checkbox"/>	活動報告書を作成し、園のホームページ等で公表した。									
		公表したホームページ等のURL	https://edogawa-ohisama.or.jp/matsue-ohisama/blog/2026/20260314-143651								

2. 活動報告（注1）

番号	1					
テーマ	「音」					
実施回数・期間 （注2）	7月（2回）9月（2回）11月（2回）2月（1回）					
対象クラス・ 対象人数	0歳児クラス	1歳児クラス	2歳児クラス	3歳児クラス	4歳児クラス	5歳児クラス
				23		
活動内容 （注3）	ピアノの音に合わせて身体を動かしたり、楽器による音の違いを楽しんだ。また、虫を探して声を聞いたり、枯れ葉の擦れる音を聞き、自然の中の音探しを行った。					
活動における チェックリスト	<input checked="" type="checkbox"/>	グループ単位での活動等により、乳幼児同士の対話、関わりを促した。				
		※乳幼児同士の関わりを促すためにどのような工夫をしたか 楽器の種類と数を増やして、それぞれが体験の時間を十分に持てるように配慮した。自然探索の際には子ども達と発見を共有して楽しめるように、共感の言葉かけを心掛けた。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	活動中の乳幼児の言葉、表情、ジェスチャー等の表現に着目し、メモ・写真・映像等で記録した。				
		※記録をどのように行ったか 保護者へのおたよりの配信、活動内容の写真撮影など。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	乳幼児一人ひとりが主体的に活動できるよう配慮した声掛け等を行った。				
		※主体的な活動のためにどのような工夫をしたか 先回りした声掛けを控え、子ども達が自分で発見出来た喜びを感じられるように促した。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	記録をもとに、乳幼児の関心や発見、表現を振り返った。				
		※振り返りの実施方法 午睡時間等でクラス担任同士で振り返り、次の活動を考えたり、子ども達の反応を確認し合ったりして、情報や感性を確認しあった。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	幼稚園等の各施設の教諭同士や保護者等に、探究活動の内容を共有した。				
		※教諭や保護者等への共有方法 昼礼時間に活動報告を行い、職員間で情報共有を行った。保護者へ日々のおたよりや保護者会等で伝えていった。				
<input checked="" type="checkbox"/>	次の探究活動の更なる充実に向け、新たな問いや環境の構成を考えた。					
	※継続的な実施のための工夫 興味が持続する子どもだけではなく、直ぐに飽きてしまう子どももいる為、個別の様子を見ながらアプローチ方法を変えて、クラス全体で活動を楽しめるように工夫していった。					

（注1）活動報告は、複数の活動内容を実施した場合は、活動ごとに記入してください。

（注2）「実施回数・期間」欄には、今年度に継続的（月を単位とする複数月）に実施した取組の実施状況を記入してください。なお、原則、単発で実施した取組については対象になりません。

（注3）「活動内容」欄には、どのような取組を行ったのかがわかるよう記入してください。また、活動報告書等、取組を行ったことがわかる書類の写しを提出してください。